

梅雨の季節 風水害に備えよう



山林の土砂災害により、遮断された道路（平成16年10月・備中町平川井川地区）

雨の多い季節になりました。この時期、同じ地域に短時間で多量の雨が降るなどして、大きな被害を受けることがあります。今一度、災害に対する備えを確認しておきましょう。

気象・防災情報には 十分注意を！

大雨や洪水・強風などの恐れがある場合は、テレビ・ラジオ等の気象情報や市からの防災情報に十分注意してください。

家の周りで少しでも異常を感じた時は、早めに避難の準備をするとともに、市役所（☎②0200）に連絡してください。

市では災害が予測される場合や発生した時は、市ホームページ（携帯電話にも対応）、オフライン通信、防災行政無線、ケーブルテレビによるお知らせ放送や広報車などで皆さんに注意を呼びかけます。

土砂災害に備えましょう

地質や地形により異なりますが、1時間に20ミリの雨が降った場合や降り始めからの総雨量が100ミルを超えると土石流やがけ崩れなどの土砂災害発生の

危険が高いとされています。

特に大雨や洪水などの警報が出て1時間雨量が30ミルを超えるような場合は、急傾斜地や地すべり危険地区などではいつでも避難できる態勢を取る必要があります。

ダム放流による 河川増水に注意を

大雨時、高梁川と成羽川の上流にある各ダムからの放流により、河川が急激に増水することがあります。

高梁川の河本ダムと成羽川の田原ダム、黒鳥ダムの放流の際には、高梁川と成羽川の合流地点までは、各ダムの管理者からサイレン、広報車等により放流通知があります。

また、河内谷、広瀬、玉川町舟津地区へは、広瀬地区に設置のサイレンにより市から放流通報します（次ページダム放流サイレン位置図参照）。

高梁地域における大雨・洪水の注意報・警報基準

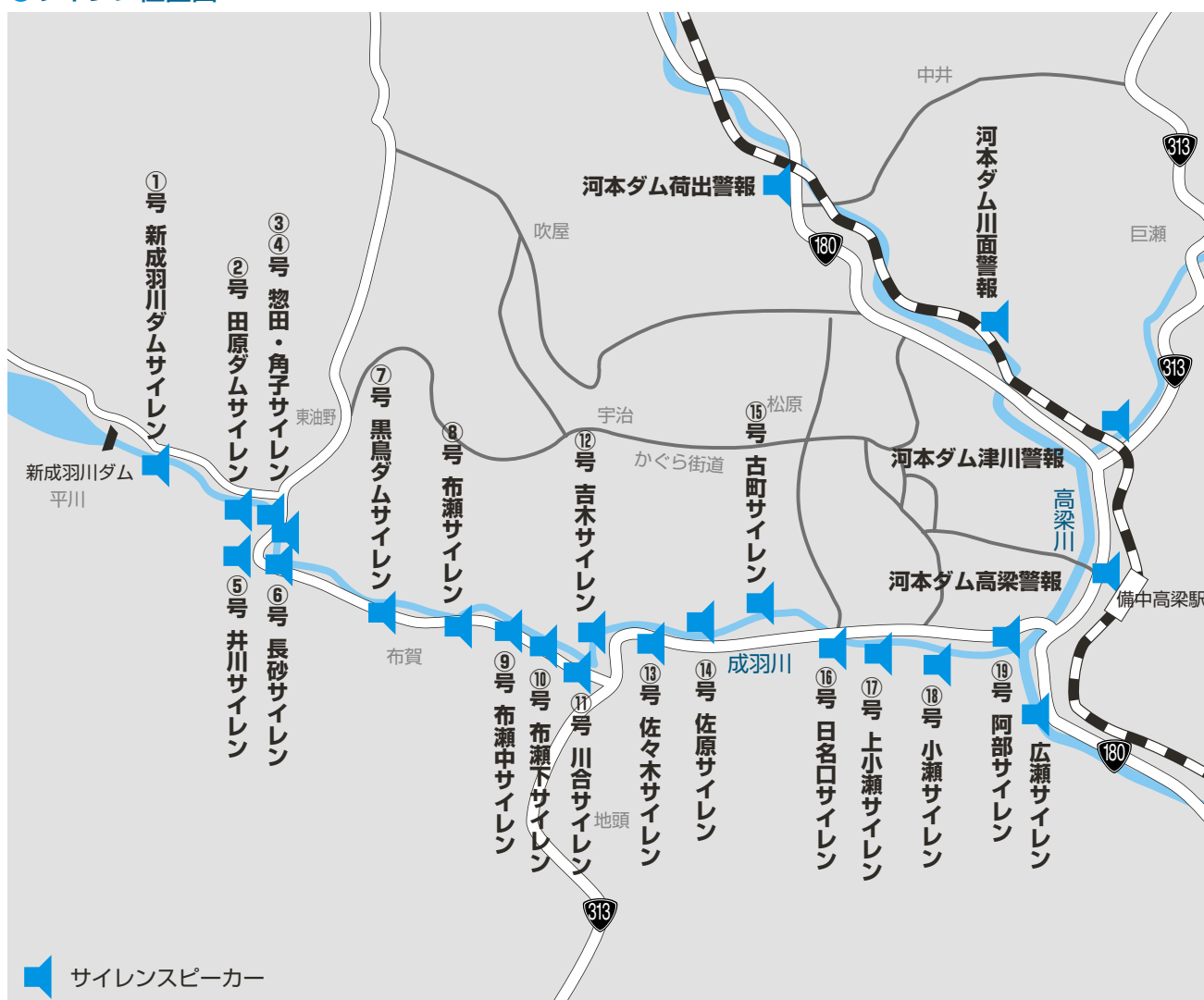
注意報・警報区分	1時間雨量	3時間雨量	24時間雨量
大雨注意報	30ミリ(総雨量40ミリ)	40ミリ	80ミリ
洪水注意報	30ミリ(総雨量40ミリ)	60ミリ	100ミリ
大雨警報	50ミリ(総雨量80ミリ)	80ミリ	140ミリ
洪水警報	50ミリ(総雨量80ミリ)	80ミリ	140ミリ
記録的短時間大雨情報	90ミリ		

(資料：岡山地方気象台)

※高梁市の注意報・警報は岡山県の南部または高梁地域で発表されます。
 ※大雨・洪水の注意報や警報が発表された場合には重大な災害が発生しやすいため、最新の気象情報に注意してください。
 ※特に、記録的短時間大雨情報が発表された場合は、尋常でない大雨が降っていますので嚴重な警戒が必要です。

ダム放流サイレン位置図と吹鳴の方法

●サイレン位置図



●吹鳴の方法

1分



吹鳴

20秒



休み

1分



吹鳴

20秒



休み

1分



吹鳴

20秒



休み

1分



吹鳴

20秒



休み